

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポート「きらり」太田事業所		
○保護者評価実施期間	2024年 10月 18日		～ 2024年 12月 21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 4
○従業者評価実施期間	2024年 11月 1日		～ 2024年 12月 22日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	行動観察の視点	<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントに基づく観察の実施 ・具体例を用いた助言の実施 ・特性・発達段階について、具体例を交えた共通理解 	支援員の資質の更なる向上に努めてまいります。
2	連携(学校・保護者・相談支援事業所等)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校での問題点の共有 ・保護者支援の共有 ・担当の相談支援員との支援内容の共有 	更なる連携に努めてまいります。
3	個別支援	<ul style="list-style-type: none"> ・1対1もしくは2対1の少人数制 ・細かいところまで目が届く ・一人ひとりが輝けるように良いところを伸ばし、問題点を小さくすることができる。 	支援員の資質の更なる向上に努めてまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	送迎サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎サービスをご利用の児童の場合は、事業所に保護者が見えることが少なく、フィードバックすることが難しい。 	送迎サービスを利用している保護者様向けに連絡帳などの作成を検討してまいります。
2	支援員の質の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・人材育成 	外国人スタッフに対するスキルアップなどを図る研修の充実を検討してまいります。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 子どものサポート「きらり」太田事業所

公表日 2025年 2月 15日

利用児童数 11

回収数 4

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	3	1	0	0		ご意見ありがとうございます。引き続きスペースを確保できるように考えて支援してまいります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	3	0	1	0	言語聴覚士の不足	ご意見ありがとうございます。引き続き、言語聴覚士を採してまいります。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	3	1	0	0	スロープがない	ご意見ありがとうございます。今後、検討してまいります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	4	0	0	0		今後も、気持ちよく過ごしてもらえるように努力してまいります。
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	4	0	0	0	保護者もサポートしています。	ご意見ありがとうございます。今後とも継続できるよう努力してまいります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	4	0	0	0		今後とも継続できるよう努力してまいります。
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	4	0	0	0	実際に役に立っています。	ご意見ありがとうございます。今後とも継続できるよう努力してまいります。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	4	0	0	0		ご意見ありがとうございます。今後とも継続できるよう努力してまいります。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	4	0	0	0		ご意見ありがとうございます。今後とも継続できるよう努力してまいります。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	4	0	0	0		ご意見ありがとうございます。今後とも継続できるよう努力してまいります。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	2	0	0	0		個別支援なので機会は少ないですが、長期休暇の際には、図書館や公園で活動をするごともございます。
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	4	0	0	0		今後とも継続できるよう努力してまいります。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	4	0	0	0		今後とも継続できるよう努力してまいります。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	3	1	0	0		研修会やイベントなど事業所の玄関に掲載しておりますので、必要な時にはお申し出ください。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	4	0	0	0		今後とも継続できるよう努力してまいります。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	4	0	0	0		今後とも継続できるよう努力してまいります。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	4	0	0	0		今後とも継続できるよう努力してまいります。
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	0	0	0		今後とも継続できるよう努力してまいります。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	4	0	0	0		今後とも継続できるよう努力してまいります。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	4	0	0	0		今後とも継続できるよう努力してまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	4	0	0	0		今後とも継続できるよう努力してまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	4	0	0	0		今後とも継続できるよう努力してまいります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	3	0	1	0		ご意見ありがとうございます。 ご契約の際に説明しておりますが、今一度、周知してまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	2	1	1	0		ご意見ありがとうございます。 活動を周知できるように心掛けてまいります。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	3	0	1	0		ご意見ありがとうございます。 活動を周知できるように心掛けてまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	3	1	0	0		ご意見ありがとうございます。 至らない点は改善できるよう努力してまいります。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	4	0	0	0	出迎えてもらい安心できると感じています。	ご意見ありがとうございます。 今後とも質の高い支援が継続できるよう努力してまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	4	0	0	0	大好き・前よりも良くなりました。	ご意見ありがとうございます。 今後とも質の高い支援が継続できるよう努力してまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	4	0	0	0	非常に満足しています。	ご意見ありがとうございます。 今後とも質の高い支援が継続できるよう努力してまいります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		こどもサポート「きらり」太田事業所				公表日	2025年 2月 15日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	0	様々な活動に合わせた環境設定	活動に合わせてレイアウトを変更していますが、引き続き環境設定に努力してまいります。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	1	個別への対応を意識しての配置	利用者に迷惑が掛からないように配置しているよう努力しているが、今後の事を考えて募集をしております。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	0	目に入る玩具や教材は片付けてあり、使う玩具・教材のみを提供	環境などを見直して、より良くなるように努力してまいります。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	0	担当を決めて毎朝掃除をしたり、汚れた場合には担当以外も掃除や消毒の実施。 加湿機能付き空気清浄機の設置	環境などを見直して、より良くなるように努力してまいります。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	0		今後も継続できるように努力してまいります。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	3	1	モニタリング実施した後の報告会や、個別支援計画案を作成した後は支援計画会議を実施	会議の場を改めて持たず、朝礼の際に報告会や支援計画の会議をしている為、認識が不十分であるので、今後は会議の開催の仕方を検討してまいります。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0		今後も継続できるよう努力してまいります。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	毎朝礼時や1on1ミーティングで意見を聴きとり、新しい意見があった場合には話し合いの場の設定		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	4		外部評価は行っておりません。その為、保護者からの評価をもって業務改善につなげられるよう努力してまいります。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	0	交通安全研修（事業所単位）やケース会議（ブロック単位）など会社組織での実施	外国人向けの研修も増えてきているので、積極的に参加できるようにスケジュールを組んでまいります。	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	0	4		今年度中に公表する予定です。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4	0			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	0			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	3	1	ガイドラインの確認の実施	不十分なところは見直し、今後も継続できるように努力してまいります。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	0	主な活動はその日の担当者が行い、細かい課題などの振り返りを行い、次の担当者へ申し送りの実施		

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	0		基本的な流れは利用者の安定のため変えないようにしているが、内容については前回の活動と重ならないようにしながら、本人のニーズにも対応できるように努めてまいります。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4	0	基本的に個別活動であるが、相乗効果を狙い相性のいい児童とのグループ活動を実施	今後も継続できるように努力してまいります。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	1	毎回、朝礼時に確認	無回答1 不十分なところは見直し、今後も継続できるように努力してまいります。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	0	支援終了時間がお迎えや個別記録などで、一定にならないため、その時のスタッフでは話をするが、それ以外は翌日に支援記録を確認しながら申し送りの実施	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0	モニタリング実施した後の支援計画会議を実施	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	4	0	ガイドラインを確認の実施	基本的なところを職員で把握しながら、当法人の特色を出していけるように心掛けてまいります。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4	0	玩具・教材など提示したもものから、選択して支援を実施	今後も継続できるように努力してまいります。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	0	基本、児発管が参加しておりますが、ボ語と日本語が分かるスタッフも一緒に参加	今後も継続できるように努力してまいります。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	1	2	地域の保健センターや保育所、学校などの関係機関には相談支援事業所を通して、必要時に会議の場を設けるなどの連携の実施	無回答1 不十分なところは見直し、今後も継続できるように努力してまいります。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	3	1	地域の小中学校に通学されている児童に関しては、保護者との行事予定の共有	不十分なところは見直し、今後も継続できるように努力してまいります。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	0		無回答1 不十分なところは見直し、今後も継続できるように努力してまいります。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	0		無回答1 不十分なところは見直し、今後も継続できるように努力してまいります。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	1		無回答1 通訳の問題がありますので、検討してまいります。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	1	長期休暇の際には、公園や図書館などの利用の実施	無回答1 不十分なところは見直し、今後も継続できるように努力してまいります。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	1		無回答1 積極的に参加させて頂いております。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0	お迎えの時のフィードバックを実施	今後も継続できるように努力してまいります。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	0	研修会の情報などある時には事業所の玄関に掲示	今後も継続できるように努力してまいります。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0	契約時に説明を実施	今後も継続できるように努力してまいります。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0	児童の普段の様子や保護者様の要望を聞き取りの反映	今後も継続できるように努力してまいります。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4	0		

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	0	お申し出があった場合には、時間を調整し面談の場を設定	今後も継続できるように努力してまいります。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	3	1	年に数回のイベントを実施	今後は頻度を上げて開催できるように努力してまいります。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	0	Facebookやブログで活動の様子のアップロード。メッセージなど連絡手段として活用	今後も継続できるように努力してまいります。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0	鍵付きのロッカーにて厳重管理	今後も継続できるように努力してまいります。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0	非言語的コミュニケーションを活用	今後も継続できるように努力してまいります。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	0		無回答1 今後検討してまいります。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0	年間計画をもとに実施	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	0	年間計画をもとに実施	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4	0	随時実施	今後も継続できるように努力してまいります。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3	0		無回答1 契約の前にフェイスシートを活用し、アレルギーなどの有無を聞き取りしております。また、食事やおやつを提供しないため、対応はしておりません。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	0	年間の防災訓練計画に沿って訓練や研修の実施。	今後も継続できるように努力してまいります。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	0	説明と保護者にて防災カードのご記入	今後も継続できるように努力してまいります。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	0	ヒヤリハットが発生した際には状況の共有を行い再発防止に向けたカンファレンスの実施	今後も継続できるように努力してまいります。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0	研修は会社組織で実施	外国語対応の研修も増えたので、積極的に参加してまいります。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4	0			